

米国の看護教育と臨床実践における モーニングケアの報告

—Rutgers 大学看護学部と Robert Wood Johnson Hospital における経験—

大橋久美子¹⁾

Report on Morning Care in Nursing Education and Clinical Practice in the United States

—Experience of the Rutgers College of Nursing and the Robert Wood Johnson Hospital—

Kumiko OHASHI, RN, PHN, DNSc¹⁾

〔Abstract〕

This is a report on the education and practice of morning care in New Jersey in the United States.

To investigate about morning care in nursing education, a literature research about morning care in textbooks of fundamental nursing skill was conducted at Rutgers College of Nursing. Morning care before breakfast was called 'early morning care' or 'early AM care'. The contents of early morning care were as follows: bath (washing face and hands), oral care, elimination and so on. Moreover, through visits of a nursing skill class at Rutgers College of Nursing, it turned out that the contents included in morning care were taught as a hygiene session.

Next, an investigation using participant observation of the nursing activities for morning care in the clinical setting was conducted at a Robert Wood Johnson Hospital. Although early morning care was not a routine task before breakfast, a nurse or nursing assistance provided a daily morning bed bath and linen exchange.

It is recommended that suitable staff assignment and contents of fundamental nursing education are specifically required for carrying out early morning care before breakfast in Japan.

〔Key words〕 early morning care, fundamental nursing skill, nursing education, the United States

〔要 旨〕

海外のモーニングケアの現状を把握するために米国 New Jersey 州にある Rutgers 大学看護学部と Robert Wood Johnson Hospital で研修を行ったので報告する。

看護教育におけるモーニングケアの調査として、Rutgers 大学所蔵の看護技術書を対象に文献検討を行った。日本で行われる朝食前のモーニングケアは、「early morning care」や「early AM care」等と表現されていた。ケア内容については「bath」「oral care」「elimination」等と記述されていた。また基礎看護技術の授業を見学し、モーニングケアに関連する技術は Hygiene の単元で教えていることがわかった。

次に、臨床実践におけるモーニングケアの調査として、Robert Wood Johnson Hospital において午前中の看護場面を参加観察した。朝食前の early morning care は実施されていなかったが、午前中に清拭（シャワー）、更衣、リネン交換が毎日行われていた。患者の重症度に応じて看護師または看護補助者が実施していた。

朝食前に行うモーニングケアを確実に実施していくために、日本独自の人員配置や基礎看護技術の教育

1) 聖路加国際大学看護学部 基礎看護学 St. Luke's International University, Fundamentals of Nursing

内容について検討する必要があると考える。

〔キーワード〕 モーニングケア, 基礎看護技術, 看護教育, 米国

I. はじめに

モーニングケアは看護業務の忙しさから「おしぼりとコップ一杯の水」¹⁾と簡略化されている。研究者はこうした医療者中心のモーニングケアの内容を見直し、患者の習慣やニーズに応じた People-Centered Care (以下, PCC) の視点からのモーニングケアの構築に取り組んでいる。今回、海外のモーニングケアの現状を把握するために、本学の名誉客員教授 William Holzemer 博士が学部長を担っている Rutgers 大学看護学部 International Scholars Program の Visiting Scholar として研修を行ったので報告する。

II. 研修概要

2011 年 10 月から 12 月、米国の New Jersey 州にある Rutgers 大学とその実習病院である Robert Wood Johnson Hospital にて研修を行った(表 1)。

Rutgers 大学では、米国の看護教育におけるモーニングケアを把握するために、図書館に所蔵されている基礎看護技術のテキストを対象にしたモーニングケアについての文献検討と学部の「Nursing Care Provider I」という看護技術の授業の見学を行った。

Robert Wood Johnson Hospital では、臨床実践におけるモーニングケアを把握するために、成人系の 4 病棟 (Surgical ICU, Neuroscience/Trauma unit, Cardiovas-

cular unit, Heart center) と小児病棟 (Pediatric units, ICU, Hematology Oncology unit) を訪問した。午前中の看護場面について参加観察し、看護師 6 名・看護補助者 8 名から、モーニングケアの内容・実施者・実施時間帯等についての聞き取りを行った。

III. 米国のモーニングケアの現状

米国の看護教育と臨床実践におけるモーニングケアの現状について以下のことがわかった。

1. 看護教育におけるモーニングケア

1) 看護技術書におけるモーニングケアの内容

看護技術書 52 冊からモーニングケアの記述を抽出して内容分析を行った。

(1) 朝食前のモーニングケアを示す用語

「モーニングケア」という用語は、朝食前に行うケア (before breakfast) と朝食後に行う午前中のケア (after breakfast) を示す際に用いられていた。52 文献中 23 件に朝食前に行うモーニングケアについての記載があり、early morning care (13 件), early AM care (5 件) などと用いられていた(表 2)。

(2) モーニングケアの目的と内容

日本では主に朝食前のケアをモーニングケアと呼ぶことから、今回は朝食前のケアについて述べている 23 文献を分析に用いた。

表 1 研修概要

【文献検討】	10 月 14 日～11 月 3 日	Rutgers 大学の図書館に所蔵されている基礎看護技術のテキストからモーニングケアに関する記述を転記(複写)し、内容分析を行った。
【Robert Wood Johnson Hospital の見学】 看護師や看護補助者 (Nurse Assistant) へのシャドーイングとモーニングケアの観察/補助と聞き取り。	11 月 4 日	場 所: ICU 引率者: Sandia Royal 氏 (CNS)
	11 月 8, 9, 10 日	場 所: 小児病棟 (一般病棟, ICU, 小児がん病棟等) 引率者: Dawn Tortajada 氏 (CNE)
	11 月 15, 16, 17 日	場 所: Telemetry 病棟 (Neuroscience/Trauma unit, Cardiovascular unit) 引率者: Shioh Lan Wang 氏 (CNS)
	11 月 21, 23 日	場 所: ICU 引率者: Sandia Royal 氏 (CNS)
	11 月 22 日	場 所: Medical/Surgical Unit (Hart center) 引率者: Eleanor Incalcaterra 氏 (CNC)
【Rutgers 大学看護学部の授業・演習室の見学】	12 月 1 日	科 目: Nursing Care Provider I ・ 8:30～9:50; 講義 ・ 10:00～12:00; 演習 ・ 内容: 栄養, 記録について 科目責任者 Mary Johansen 氏から看護技術の教育・評価方法について聞き取り
	12 月 2 日	大学の simulated laboratory (演習室) の見学。Labo Staff の Jacki Mileto 氏からの設備や学生の自己学習状況について聞き取り

表2 モーニングケアを表す用語の種類

用 語	件数
Morning care before breakfast	23
early morning care	13
early morning care = AM care (6)	
early AM care	5
early AM care = AM care (1)	
morning care	3
morning care (AM care)	1
AM care	1
Morning care after breakfast	12
morning care	7
morning care = AM care (3)	
morning or After breakfast care	4
morning or After breakfast care = complete AM care (2)	
complete morning care	1

表3 モーニングケアの目的

目 的	件数
For breakfast	10
For early morning diagnostic tests	7
For early morning surgery	5
Freshen	4
Physiological need (elimination)	1
Clean	1
Well-being	1

表4 モーニングケアの内容

ケア内容	件数
Bath (洗面)	23
Oral care (歯磨き)	23
Elimination (排泄)	22
Preparation for breakfast (朝食の準備)	15
Comb or Brush hair (整髪)	5
Bed-making (ベッドメイキング)	5
Tidying equipment & room (整頓)	5
Shaving (髭剃り)	2
Cosmetic or Make-up (美容)	2
Preparation for diagnostic tests or early surgery (検査／処置の準備)	2
Clean gown (更衣)	1
Glasses or Hearing aids (補助器具；メガネ、補聴器)	1
Taking vital signs (バイタルサイン測定)	1

表5 Nursing Care Provider I の内容

	内 容
# 1	オリエンテーション Health & Wellness, Healthy People 2020, Infection Control, CDC, Standard Precautions
# 2	Hygiene * Labo Content (SKILLS) ⇒ # 6 で Skill テスト Bathing, Perineal Care, Nail & Foot Care, Oral Hygiene, Mouth Care, Occupied Bed/ Unoccupied Bed (Bed Making)
# 3	Critical Thinking, Urinary Elimination, Bowel Elimination
# 4	Nursing Assessment, Medication Administration (Oral & Topical)
# 5	EXAM 1
# 6	Nursing Diagnosis, Planning Nursing Care
# 7	Implementing Nursing Care, Medication Administration (Parenteral)
# 8	Evaluation, IV Therapy Basics
# 9	Activity and Exercise, Client Safety
# 10	EXAM 2
# 11	Mobility and Immobility, Skin Integrity and Wound Care, Client Education, Health People 2010
# 12	Documentation, Nutrition
# 13	Thanksgiving Holiday (No Class)
# 14	Complementary and Alternative Therapies, Comfort Measures, Sensory Alteration
# 15	EXAM 3

表6 Robert Wood Johnson Hospital の人員配置

	SICU	Telemetry		Medical Surgical	Pediatric		
		Neuroscience / Trauma	Cardio vascular	Heart center	ICU	Pediatric	Hematology Oncology
ベッド数	17	27	32	47	19	24	10
Ns : Pt	1 : 2	1 : 4	1 : 4	1 : 5	1 : 1	1 : 4	1 : 4
看護補助者 : Pt	1 : 10	1 : 10	1 : 10	1 : 10	1 : 10	1 : 10	1 : 10

表7 Robert Wood Johnson Hospital の午前中のケア内容

時間	看護師の業務内容	時間	看護補助者 (NA/CCT) の業務内容
7 時	前の勤務者からの申し送り (30 分) NA/CCT との調整 (適宜) チャートスタディ 本日の予定表の作成	7 時	前の勤務者からの申し送り (30 分) 担当の看護師との調整 (適宜) ラウンド開始 バイタルサイン (血圧, 脈拍, 呼吸, 体温, 酸素飽和度) 観察 (4P : pain, potty, position, patient need) 血糖測定 (必要時) 検体採取 (採血, 採尿) 食事オーダー確認 (必要時オーダー介助)
8 時	ラウンド開始 (基本的に 2 時間毎) バイタルサイン等の測定値の確認 症状観察, 挿入物・装着物の確認 投薬 (必要時) Positioning, 体位交換 (必要時)	8 時	物品準備 (初回ラウンドで清潔ケアの介助者や方法を決め, 物品を部屋に配る) 朝食摂取量の確認, 下膳は適宜 食事介助 (必要時) 排泄介助 (カモード, ベッドパン, 尿器)
9 時	オーダーチェック Labo チェック (必要時) 記録 (入力), 看護計画 (看護診断, 立案, 評価) 医師への報告 治療やケアの調整 (医師ラウンド参加) 人工呼吸器挿管中の患者のケア (適宜 CNA と) 口腔ケア (オーダー時間毎, 8 か 12 時間ごと) 清拭, Back massage 排泄介助 更衣 (病院のガウン, 靴下) リネン交換 環境整備 (適宜) 呼吸ケア (固定テープ交換, 肺理学療法など) 処置 スキンケア (皮膚の観察, Bed Sore のケア, 創部のガーゼ交換) 導尿 (必要な患者には 8 時間毎) 輸血 PCI カテーテル介助 (外回り) オーダーチェック 記録 (入力) <i>午前の休憩 15 分 (時間帯は自由)</i>	9 時	清拭, シャワー介助 * ICU では夜勤帯 8 時~10 時 更衣 (病院のガウン, 靴下) リネン交換 Positioning, 体位交換 移動介助 (車椅子, 検査等の前後) 検体採取 (採血, 採尿) 朝食オーダー確認 (必要時オーダー介助) 食事介助 (必要時) 物品補充 輸血調達 検体を送る (カプセル) 検査室へベッドを届ける 入院補助 (緊急含め) : 部屋の準備, 体重, 身長, バイタル測定, 薬を預かる。更衣。オリエンテーションなど クラークの休憩中の窓口; 電話, 物品探し, 駐車場チケット管理など <i>午前の休憩 15 分 (時間帯は自由)</i>
11 時	オーダーチェック 記録 (入力), Labo チェック (必要時) 看護計画 (看護診断, 立案, 評価) ラウンド TF (必要時) 予定表の実施確認 (患者の部屋)	11 時	ラウンド バイタルサイン (血圧, 脈拍, 呼吸, 体温, 酸素飽和度) 観察 (4P : pain, potty, position, patient need) 血糖測定 (必要時)
常時	ID 確認 (食事, 処置など) 名前, 生年月日, ID ナースコール, アラーム, 緊急対応 他職種や家族との調整	常時	ID 確認 (食事, 処置など) 名前, 生年月日, ID 適宜ナースコール受け 看護師への報告

目的を記載している文献は 13 件であり, 「For breakfast 10 件」「For early morning diagnostic tests 7 件」「For early morning surgery 5 件」「Freshen 4 件」等であった (表 3)。

ケア内容については 21 文献に記載があり, すべて Hygiene (衛生) の項目に含まれていた。「Bath 23 件」「Oral care 23 件」「Elimination 22 件」「Preparation

for breakfast 15 件」等であった (表 4)。

2) Rutgers 大学看護学部看護技術の授業内容

Nursing Care Provider I の開講時期は 3 年次 Fall semester であった。科目の目的は「ライフスパンを通じて個人と家族に看護ケアを提供する際の臨床推論 / 判断を発展させる。ケア提供者の役割を擬似演習状況の中で学ぶ」である。授業 1 回は講義 80 分と演習 2 時間で構

成されている。1 学年 (50 名) を 25 名ごとに 2 つに分け、同じ内容を週 2 回開講していた。テキストは Potter & Perry の Fundamentals of Nursing (7th ed) を使用しており、early morning care が記載されていた。科目内容の詳細は表 5 を参照とする。モーニングケアに含まれるケア内容は # 2 Hygiene の単元で教えていた。

2. 臨床実践におけるモーニングケア

Robert Wood Johnson Hospital で行われる「モーニングケア」とは午前中に行う清潔関連の看護援助と認識され実施しているが、朝食前の「early morning care」はルティーンでは実施されていなかった。

今回見学ができた午前中に行う清潔関連の「morning care」のケア内容は、清拭 (シャワー含む)、更衣、リネン交換であった。患者のニーズや必要度に応じて追加されるケアもあり、その内容は排泄・口腔ケア・整髪・髭剃り等であった。爪のケアは事故防止のため医療者が行うことは禁止されていた。なお、成人系の ICU では、清拭やリネン交換などは夜勤帯で実施することが通常であった。ケアは、人工呼吸器使用中のような重症度の高い患者等は看護師が行い、状態の安定した患者は Certified Nurse Assistant や Clinical Care Technician といった看護補助者が毎日実施していた。看護師も看護補助者も 24 時間体制で勤務しており、看護師は 2 交代 (7 時-19 時/19 時-7 時)、看護補助者は 3 交代 (7 時-15 時/15 時-23 時/23 時-7 時) であった。人員配置については表 6 を参照とする。午前中のケア内容については、表 7 に示した。

3. 今後の課題

文献検討と授業内容を確認したところ、モーニングケアに関連する看護技術についてはテキスト内容や教育方法は日本と大きく変わりはないと考えられる。しかし、日本で行っている朝食前のモーニングケアについては、今回見学した病院ではルティーン業務として行っていない。その代わりに午前中に行う清潔援助の一環とし

て、洗面も含めた日常生活行動援助が毎日行われていた。看護師による実施は重症者に限られるが、状態の落ち着いた患者に対しては看護補助者を活用して実施しており、適切なスタッフ配置や看護物品が基本的な看護援助の実施を可能にしていると考えられる。しかしながら、看護補助者が提供する技術には幅があり、看護の質をいかに保つかが課題と思われる。

患者の習慣やニーズに応じて行うモーニングケアを毎日確実に実施するには、日本では看護体制の検討が必要になると考えられる。看護補助者の活用も一つであるが、看護の質を保つためには看護補助者への教育が鍵となる示唆を得た。今後、日本の病院で行われているモーニングケアの実態や教育機関で行われている教育内容について把握し、基本的な日常生活援助を確実に実施していくための日本独自の方策を検討していきたいと考えている。

謝 辞

研修を快くお引き受けくださった Rutgers 大学の William Holzemer 教授と Linda Flynn 教授、また Robert Wood Johnson Hospital のコーディネーターの Myrna Young 氏と看護師・看護補助者の皆様に、深く感謝申し上げます。

本研究は、聖路加看護大学「市民参画型ケアを推進する看護学若手研究者育成」奨励研究費を受け行った。本論文の一部は、第 17 回聖路加看護学会学術大会で発表した。

引用文献

- 1) 川島みどり (1997). 「療養上の世話」の変遷—たかがモーニングケアというなかれ. 看護学雑誌. 61 (7). 686-689.

参考文献

- 1) Potter & Perry (2009). Fundamentals of Nursing (7th ed). Canada: Mosby.